

ヘリコプターからのダイビング! フーパーは命知らずの男だ!

バート・レイノルズ/ローレンス・ゴードン・プロダクション
バート・レイノルズ(フーパー)
共演ジャン・マイケル・ビンセント/サリー・フィールド
ブライアン・キース/ロバート・クライン
製作総指揮ローレンス・ゴードン
原作ウォルト・グリーン&ウォルター・S・ハーンドン
脚色トーマス・リックマン&ビル・カービー
製作ハंक・ムーンジャン/監督ハル・ネーダム

BURT REYNOLD'S is

HOOPER

グレート スタントマン

ワーナー・ブラザース映画 From Warner Bros. A Warner Communications Company オリジナル・サウンドトラック・ワーナー・バイオニア



グレート スタントマン

*かいせつ

これは「燃えよドラゴン」の人間離れした猛烈アクションと、「激走ノ5000キロ」のスピードと笑いを一緒にしたような、正月唯一の痛快爆笑アクション巨篇だ。映画はギネス・ブックに登録した2つの世界新記録を中心に数えきれない程の荒わざ見せ場が連続炸裂、その凄さ、面白さはモウ本当に最高ののだ。

主演は「トランザム7000」「ロンゲストヤード」のバート・レイノルズ。今でこそドル箱スターNo.1の大スターだが、売れない頃はスタントマンもしていたというだけに、この役はまさにピッタリの適役だ。共演には、話題作『ビッグ・ウェンズデー』の主演で79年には日本でもその人気を約束されている若手のトップ・スター、ジャン＝マイケル・ピンセント、レイノルズの目下の恋人で彼との共演作が立て続けのサリー・フィールド、「ジュニア・ボナー」などのベテラン、ブライアン・キース、「ゴッドファーザー」「ある愛の詩」などの名脇役ジョン・マーレイ。そしてアメリカン・フットボールのスーパー・スター、テリー・ブラッドショウがSWATのリーダー格で出演していたり、軽快な主題曲をカントリー・ミュージックの女王タミー・ウィネットが歌っていたり、映画の中で作っている映画が「007」のパロディだったり、遊びの精神を忘れずに大マジメに命賭けのアクションをやっているのが抜群に楽しい。

監督のハル・ニーダムは「トランザム7000」の大ヒットで一躍名をあげたが、もともとは超一流のスタントマン出身で、その後「小さな巨人」「フレンチ・コネクション2」などのアクション・シーン監督として名声を高めた人だけに、この映画には彼のスタントのアイデアが最高に発揮されている。また彼のためにハリウッドの6つのスタント団体が全面協力して危険な演技に挑んでいる。



*ストーリー

サニー・フーパー（バート・レイノルズ）は超一流のスタントマン。身体に残る無数の傷あととは、誰にもできない荒わざをやりぬいて来た猛者の誇らかな戦歴である。

今、彼は大作「危険を笑うスパイ」の主演のスタントをやっている。監督のロジャー（ロバート・クライン）は、フーパーの苦勞も知らず、いつももっと凄いアクションを、誰にも考えつかないようなアクションを、と考えていた。助監督のトニーも監督ベッタリのイヤな奴だ。だが、製作者のマックス（ジョン・マーレイ）だけは、フーパーを実の息子のように可愛がっていた。いずれにしてもフーパーは自他ともに認めている現在最高のスタントマンである。だが彼にも悩みはあった。一つは彼の大先輩で、彼の恋人グエン（サリー・フィールド）の父親でもあるジョック（ブライアン・キース）に、早く危険なスタントマンから足を洗い、娘と結婚してやってくれと頼まれている事だ。そしてもう一つは、彼自身も自分の体力に限界を感じ始めていることだった。そんな時、凄い新人のニュースを聞いた。その男はスキー（ジャン＝マイケル・ピンセント）という若者だった。彼に初めて会ったのがスタント・ショーの当日、スキーは若さにまかせてハデに登場した。まだまだ若い者に「キング」の座は渡せないと、フーパーは戦車競争でスキーと対決し、勝利をおさめた。だがスキーは気持ちのいい若者だった。フーパーを心から尊敬していた。彼はフーパーたちがショーの帰りに酒場でSWAT（対暴力特別狙撃隊）のグループと大ゲンカを始めた時に、フーパーの味方になって闘った。

その日からフーパーはスキーを相棒として仕事をすることにした。2人のコンビは最高だった。彼らには不可能はないようにさえ思えた。そんなある日、監督のロバートにフーパーが冗談めかしたに言ったスタントが実行に移されることになった。それは、105メートルの断崖を改造ファイヤーバードで飛ぶという案だった。製作者のマックスはそんな危険な事はできないと猛反対したが、監督はもう絶対にそれをやるといういはってきかない。どうしてもだめなら監督をおりとまでいいだした。フーパーは5万ドルくれるならやろうと宣言した。彼はスキーを最後の仕事にするつもりだった。

そしていよいよその時が来た。スキーは一本の映画と命をとりかえるようなことは止めようと言いだしたが、フーパーの決意は固い。その心意気を感じたスキーは、大声をはり上げるとロケット・エンジンを始動させるのだった。

君の好きな劇場で《特別試写会》を見よう！

小学生・中学生・高校生の諸君にビッグ・プレゼント

11月26日(日)早朝 9:00開場 - 9:30開映の特別試写会を下記の4劇場で行ないます。ご希望の方は往復ハガキに住所・氏名・年令を明記の上、右下のHOOPERを貼って、下記のいずれかの劇場までお送り下さい。(11月20日消印有効) 抽せんの上《特別試写会》にご招待します。

新宿東急 〒160 新宿区新宿歌舞伎町29-1
 新宿東映パラス 〒160 新宿区新宿3-1-26
 東急レックス 〒150 渋谷区渋谷2-21-12
 丸の内東映パラス 〒104 中央区銀座3-2-17



12月16日(日)正月第1弾ロードショー

*特別鑑賞券1000円(一巻1300円 全巻17000円)発売中

■全館共通
 日・祝及び1/2-7 9:30 平日 11:30 1:30 3:30 5:30 7:30

新宿東急 (200) 1981 新宿東映パラス (351) 3061 東急レックス (407) 7019 丸の内東映パラス (535) 4740